

地域で活動したい学生と地域との交流について

東山区では、中長期的なまちづくりの指針である「東山・まち・みらい計画2025」の下、区民や団体、事業者等と行政との協働による地域の課題解決、魅力向上、活性化を進めるとともに、東山区を対象に活動する団体が主体的に取り組む多様な活動について、様々な形で促進・支援を行っています。

この度、東山区は、管理栄養士を目指す京都女子大学生と地域の民生児童委員等との協働で、地域の子どもに対して和菓子づくり体験を行いますので、お知らせします。

【本資料のポイント】

- 1 京都女子大学生がボランティアとして参加
- 2 地域の民生児童委員等と連携しながら、学生の得意分野で地域の子どもと交流
- 3 学生がまちづくりに関心を持つきっかけとなることを目指す。
- 4 企画を通して、民生児童委員・主任児童委員の活動を周知

記

1 日時

令和5年9月16日（土）午後2時～午後4時頃

2 内容

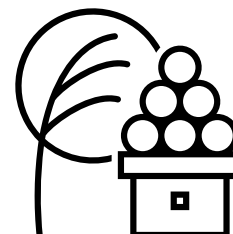
手作りお月見団子を用いたお菓子づくり体験

3 場所

京都女子大学栄養クリニック

(〒605-0932 東山区今熊野北日吉町35番地 TEL075-531-2136)

生活習慣病の予防や健康増進のための栄養相談を必要としている一般の方を対象に、栄養のプロである管理栄養士が、食事のアドバイスや料理教室等を行っています。<https://www.kyoto-wu.ac.jp/shakai/eiyouclinic/about.html>
今回の企画にも御協力いただいています。



4 出席者

(1) 健康に関する研究会 La Sante(ラサンテ) (京都女子大学認定同好会) 7名

健康レシピ作成や防煙キャラバンを中心に、大学生の立場から、多くの市民の健康と幸せを届けられるように活動を行っており、健康長寿のまち・京都いきいきアワード2022において、きょうと未来のキズナ賞を受賞しました。

今年度から、食育分野にも活動の幅を広げています。

現在部員数は38名。

(2) 貞教学区民生児童委員・主任児童委員 等

児童福祉法において、児童委員の職務のひとつに、児童の健やかな育成に関する活動を行う者と密接に連携し、その事業又は活動を支援することと定められています。また、主任児童委員は児童委員の活動に対する援助及び協力を行うこととされています。

5 その他

和菓子づくり体験には、地域の小学生が6人参加する予定です。

<参考1>「健康長寿のまち・京都いきいきアワード」について

平成30年7月創設。市民の皆様の自主的な健康づくり活動や、生活習慣病の予防を推進していくため、京都市内において積極的に健康づくりを実践・推進していただいている個人又は団体を表彰しています。

<参考2>「健康長寿のまち・京都市民会議」について

市民ひとりひとりが「自分ごと」「みんなごと」として主体的に健康づくりを進めていくことを目的に、幅広い市民団体や企業等が参加する会議体です。

役員による理事会の開催や、構成団体による専門部会の開催等、本市の施策と連携を図りながら、各構成団体内で活発な活動が行われています。

※ 令和5年7月現在、122団体が参画

<参考3>東山区役所と京都女子大学との連携協定について

東山区役所と京都女子大学は、平成20年2月に協定を締結し、大学と区相互の人的、知的資源の交流、活用を図り、それらを通して大学の教育活動の活性化、地域住民の安心安全、地域の活性化及び将来必要とされる人材育成に寄与する取組を進めています。